

データ活用の推進に関する主な動き（報告）

1 31 年度予算編成におけるデータ活用の推進

31 年度予算編成に当たり、データ活用に係る取組の推進をお願いするとともに、関連事業について調査を依頼しました（「平成 31 年度予算編成におけるデータ活用に係る取組の推進及び関連事業費等の調査について（依頼）」（平成 30 年度政令第 453 号））→9/25 締切

なお、配分財源での編成が難しい取組で、特に必要性や効果が高いと考えられる取組の財源については、必要に応じ財政局と調整を行う予定です。

【調査対象となる取組】

- (1) データを重視した政策形成・基礎的データの整備の推進に関連する取組
- (2) 行政に係る手続のオンライン化の推進に関連する取組
- (3) 情報システムに係る互換性の確保に係る取組
(IoT/AI など先端技術を用いた庁内業務の改善を図る取組)

2 EBPM の趣旨を踏まえたパイロット事業の創出

EBPM に関する調査・研究の一環として、事業計画に当たり、ロジックモデルの構築によるアウトカム指標の設定や事業効果の最大化を目指した効果検証等、データ等客観的な証拠に基づく政策立案に向けた取組をパイロット事業として実施します。実施に当たっては、EBPM に関する知見を有する外部コンサルタントを活用します。

【スケジュール】

- 30 年度 9 月～10 月 パイロット候補事業ヒアリング
11 月下旬 パイロット事業の選定
31 年度 ～ パイロット事業（2～3 事業を予定）の開始

3 データ活用人材の育成

職員が日常的に、業務や課題分析などにデータを活用することを意識し実践していけるよう、政策局政策課（政策支援センター）が実施していた研修を整理・充実し、横浜市立大学等と連携した「データ活用人材育成研修」を実施します。

また、研修記録映像（DVD）の貸出や、データの基礎的な活用方法、調査実施に関する相談、研修後のフォロー（研修講師などとの連携を含む）など、各部署における政策立案を支援します。

【30 年度研修スケジュール】

- ◆入門編 [職員の意識醸成を目的に、データ活用の重要性、有用性や活用事例などを周知する]

データ活用入門セミナー

- ⑧第 1 回「データ活用で変わる社会」 講演：村上文洋氏 8 月 2 日開催・参加者 77 名
第 2 回「自治体におけるデータ活用（仮）」 講演：千葉市ほか
第 3 回「データ活用技術を業務に生かす（仮）」 講演：日本 IBM ほか

- ◆基礎編 [自らの業務に活用するために必要な基礎的知識・スキルを習得]

統計データの見かた・使い方 [ステップアップカレッジ]

- ⑧第 1 回 8 月 16 日開催・参加者 32 名 第 2 回/10 月 31 日（予定）

- ◆実践編 [テーマや業務課題に即して、課題解決につながる実践的なプロセスとスキルを習得]

データ活用実践講座～意識調査編 講師：土屋隆裕氏（横浜市立大学データサイエンス学部）

- ⑧第 1 回/6 月 20 日・受講者 24 名 第 2 回/11 月（予定） 第 3 回/1 月（予定）